

# 退任に当たり、市民の皆様へ御礼の気持ちをあらわすを申し上げます

## 第十五代白岡町長・初代〜第三代白岡市長

こじま 卓 すゐる



徹底して行財政改革に取り組んでまいりました。そして、平成24年10月1日には、埼玉県内40番目の市として市制を施行し、白岡市が誕生いたしました。

私は、平成20年11月26日に町長に、また、平成24年10月1日に初代市長に就任いたしました。以来3期12年にわたり、白岡市のまちづくりの舵取り役としての責任を全うできましたのは、市民の皆様の力強いご支援とご協力の賜物と心から感謝申し上げます。

また、故郷白岡の進展に尽力することができましたことは、私の誇りであり、人生の宝物でございます。

振り返りますと、町長就任時は、リーマン・ショックなどの影響で、税収が伸び悩む一方、社会保障費が増大し、財政構造の硬直が続いたため、



白岡市開市式



生涯学習センター「こもれびの森」

までのこども医療費の無償化や待機児童の解消に向けて民間保育所の誘致を行いました。

生涯学習の分野では、全てのかたが生涯を通じて楽しく学び、憩い、交流することができる生涯学習センター「こもれびの森」を開館いたしました。

教育の分野では、子ども達が快適な環境で教育を受けられるよう小・中学校へのエアコンの設置を行いました。

さらには、税収確保、産業振興や雇用確保のために、白岡西部産業団地への企業誘致に積極的に取り組んでまいりました。この他、都市計画道路の整備、土地区画整理事業や上下水道事業の推進、生活環境の充実な

白岡西部産業団地



など、何事においても、市民の皆様が積極的に市政にご参加いただいているおかげでございます。

3期12年間、さまざまな分野で着実な歩みを示すことができましたのは、市民の皆様をはじめ、市議会議員の皆様などのご理解とご協力の賜物であると改めて心から感謝申し上げます。

現在、地方を取り巻く社会経済情勢は、少子高齢化、人口減少、頻発する自然災害や新型コロナウイルス感染症への対応などにより、厳しい状況となっております。

市民の皆様におかれましては、本市の更なる発展のため、いっそうのご協力とお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、市民の皆様のご健康とご多幸をお祈りいたしますとともに、皆様からいただきましたご厚情に深く感謝申し上げますとさせていただきます。